

平成22年度「ため池のある風景」写真コンテスト作品募集要領

趣 旨

ため池は、農業用水の水源確保のために、古くから河川用水に恵まれない地域で多く設けられてきましたが、今日では、洪水調節などの国土保全機能の他、多様な生態系を保全するビオトープ、あるいは水辺を楽しむ親水空間としても、その価値が見直されています。  
「ため池のある風景」写真コンテストを通して、より多くの国民が身近なため池の存在に気づき、その景観的な価値も含めて、多様な機能をさらに知って頂くというものです。

題 材

農業用ため池（農業用水として貯留水の一部が現に使用されているため池。ただし、いわゆるダムと称されているものは除く）、農業用ため池を含めた農村の風景、ため池と棚田、ため池を管理する農家、ため池の四季など、自由。

応募方法

サイズ等/四つ切り又は四つ切りワイド。(その他サイズは不可。)

カラー、モノクロ自由。合成写真不可。

未発表作品に限ります。過去にコンテスト等で入賞・入選された作品や現在コンテスト等に応募し、まだ結果が判明していない作品も応募できません。  
注意事項/題名(ふりがな)、ため池の名称(不明の場合は、各都道府県の農林部局もしくは土地改良事業団体に照会してください)、撮影場所、氏名、住所、電話番号、年齢、職業を所定の応募票に記入の上、応募作品裏に貼付してください。

作品の返却希望者は、返信用封筒・切手を同封してください。

入選作品の返却はできません。

応募作品の使用権は主催者側に帰属します。

平成22年12月31日(当日消印有効)

締 切/ 全国水土里ネット内「ため池のある風景写真コンテスト」係

送付先/ 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 問い合わせ先Tel 03(3234)5591

審査発表

平成23年2月に英<sup>はなぶさ</sup>伸三先生を委員長とする審査委員会で審査し、3月に開催予定の「全国水土里ネット表彰式」で表彰、展示。

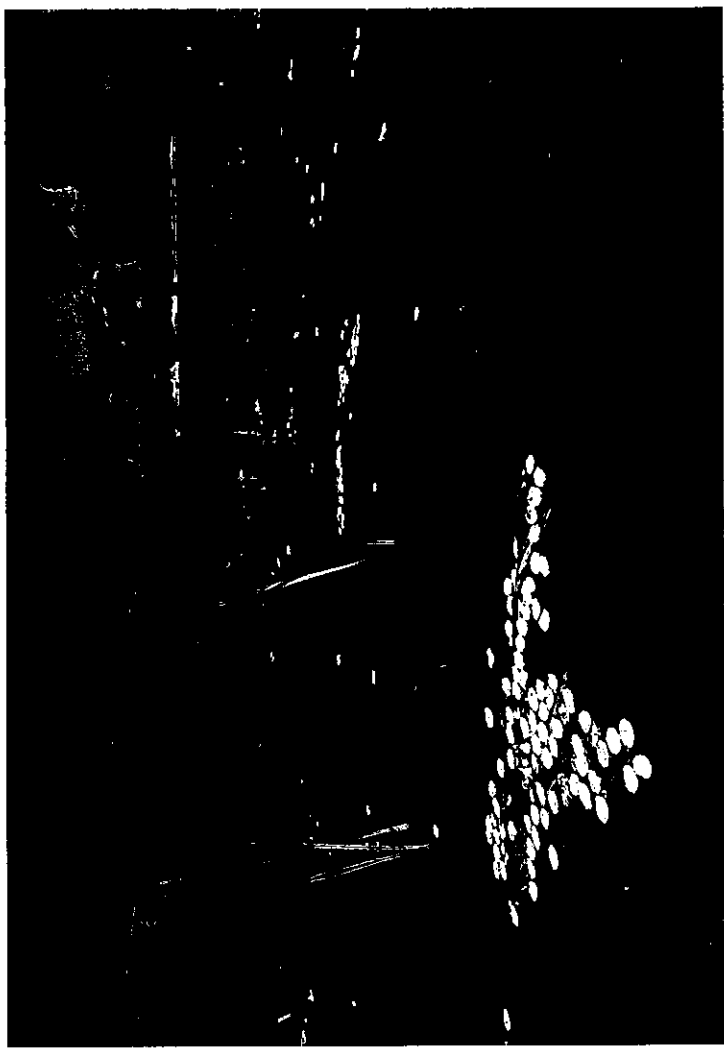
賞

最優秀賞 1点 賞金 10万円  
優秀賞 2点 賞金 5万円  
全国水土里ネット会長賞 1点 賞金 5万円  
特別賞 30点 各地の農産物

主催者等

主 催 全国ため池等整備事業推進協議会  
協 賛 全国土地改良事業団体連合会、各都道府県土地改良事業団体連合会

平成21年度最優秀賞作品 / 「春の池」 澤井祥憲 (和歌山県橋本市)



桜が咲き、浅瀬の水で植物の茎が伸び、桜の花びらが水面に浮かんで、まさに春爛漫といった景色の中で、立派なはさみを持ってたザリガニが仰向けになって死んでいる、何か「生と死」というものがこの画面の中で語られているように思えます。対象をたいへん良く観察し、静かな情景の中にいろいろなるドラマがあって、写真に写し込まれたいろいろなる事柄がしばらく見ているうちに次々にこちらの気持ちの中に入ってくる、そういう内容を持った作品です。

-----切り取り線-----

平成22年度「ため池のある風景写真コンテスト」応募票			
題名 (ふりがな)			
ため池の名称			
撮影場所			
氏名 (ふりがな)			
住 所	〒		
連絡先 (TEL)			
年 齢	歳	職	業
事務局記入欄：受付 No.			

※応募票は、応募1点につき1葉でご記入下さい。応募作品が複数の場合は、それぞれに応募票を作成してください。